

中小企業経営者と顧問税理士がペアで学ぶ ビジネスプランニング実践塾

主催●NPO法人現代経営学研究所 戦略的企業家教育センター
共催●神戸大学大学院経営学研究科

開催の背景

日本の零細企業、中小企業の収益性は極めて低い状態にあり、ビジネスモデルの再構築が喫緊の課題となっています。たとえば、わが国の製造業における2011～13年の総資産営業利益率の平均値は、財務省の統計によれば、零細企業(資本金1000万円未満)で0.9%、中小企業(資本金1000万円以上1億円未満)で2.5%にすぎません。金利の上昇があれば、本業での利益はすべて吹き飛んでしまうレベルの、非常に低い収益率と言えます。

一方、アメリカの商務省の統計によれば、アメリカ企業の2011～13年の総資産営業利益率の平均値は、総資産500万ドル未満の零細企業(1ドル100円換算で5億円)で17.3%、総資産500万ドル以上1000万ドル未満の中小企業(1ドル100円換算で5億円から10億円)で14.6%となっています。図に示すように、日本企業は、ヒト・モノ・カネの3つの側面から事業戦略を早急に再構築する必要に迫られています。

開催趣旨

中小企業やベンチャー企業の経営者は、不確実性の高い事業・金融環境下で高度な経営的意思決定を行うために、ビジネスプランニングとファイナンスに関わる知識の習得が不可欠です。いくら素晴らしい事業アイデアや技術を持っていても、ビジネスプランニングとファイナンスの知識なくしては、リスクマネジメントを行いながら成長のための資金を調達することも、調達した資金を有効に投資することもできません。中小企業やベンチャー企業の経営者の勘と経験に頼った経営は、高いリスク

講師紹介

塾長 忽那 憲治(くつな けんじ)

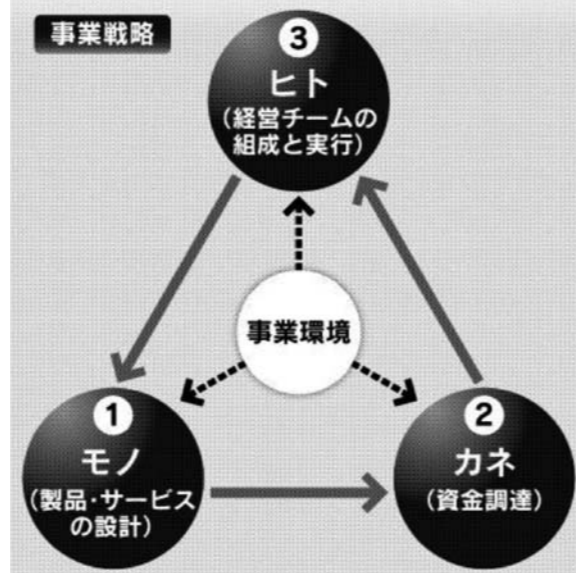
神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科
副研究科長・教授 兼 経営学研究科・教授

<http://www.b.kobe-u.ac.jp/~kutsuna/>
<http://www.stin.kobe-u.ac.jp/index.html>



<プロフィール> 1964年愛媛県生まれ。1983年、愛媛県立松山東高等学校卒業。1989年、大阪市立大学商学部卒業。1994年、大阪市立大学大学院経営学研究科後期博士課程修了。博士(商学)。大阪市立大学経済研究所専任講師、助教授、神戸大学大学院経営学研究科助教授、教授を経て、2016年より現職。

ヒト・モノ・カネの融合の3つのステップ



(出所) 忽那憲治『中小企業が再生できる8つのノウハウ』朝日新聞出版、2010年。
忽那憲治『再考 中小企業政策(下) 事業戦略に磨きをかけよ』日本経済新聞、経済教室、2015年7月3日。

をはらんでいます。

ビジネスプランニング実践塾では、「中小企業経営者と顧問税理士がペア」となって、ビジネスモデルを持続可能なものとするために何が課題かを検討するとともに、成長に向けた事業展開に必要なビジネスプランニングとファイナンスの基礎知識を習得するための実践的な学習の場を提供することを目的としています。

専門は、アントレプレナーファイナンス、アントレプレナーシップ、ビジネスプランニングとリスク分析、中小企業金融。Journal of Finance、Journal of Financial Economics、Review of Financial Studies、Journal of Banking and Financeなどの海外トップジャーナルに論文多数。

著書に、『アントレプレナーシップ入門』有斐閣(2013年)、『MBAアントレプレナーファイナンス入門』中央経済社(2013年)、『ベンチャーキャピタルによる新産業創造』中央経済社(2011年)、『中小企業が再生できる8つのノウハウ』朝日新聞出版(2010年)、『IPO市場の価格形成』中央経済社(2008年)、『ベンチャーキャピタルハンドブック』中央経済社(2006年)などがある。

株式会社科学技術アントレプレナーシップの取締役、株式会社流陽電機の社外取締役、NPO法人現代経営学研究所(RIAM) 戦略的企業家教育センター長を務めている。詳細は下記の戦略的企業家教育センター(SEEC)のウェブを参照。http://riam.jp/~seec/

講義内容

基礎理論の講義、基礎理論に基づく自社事業の分析、グループ討論、全体討論を繰り返し行い、実践的な知識を習得します。

テーマ

第1回 9月17日

ターゲット顧客の特定と
製品・サービスの設計を行う

第2回 10月15日

競合企業と事業環境を分析する

第3回 11月19日

利益を生み出す構造を理解する

第4回 12月17日

利益を生み出すためのリスクを分析する

第5回 1月21日

事業創造のためのファイナンスの
基礎知識を習得する

※講義資料は、第1回目の講義の際に配布します。
ノートパソコンをお持ちの方は、講義に持参下さい。

【参考文献】

ビジネスプランニング実践塾が始まるまでに、下記の2冊の書籍を読んで参加することをお勧めします。

- 忽那憲治著
『中小企業が再生できる8つのノウハウ』朝日新聞出版、2010年。
- 富山和彦、岸本光永編著
『ビジネスモデルを劣化させない戦略思考の鍛え方』日本経済新聞社、2016年。

申込み・
問い合わせは

特定非営利活動法人 現代経営学研究所(RIAM)

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学大学院経営学研究科内(第三学舎一階)
担当: 若命(わかめい)

email: wakamei@riam.jp TEL:078-803-6985

現代経営学研究所(RIAM)の詳細は、HP(<http://www.riam.jp/>)をご参照ください。



募集要項

開催場所

神戸大学六甲台キャンパス
<http://www.b.kobe-u.ac.jp/access/campus/index.html>

開催時間

2016年9月から2017年1月の
第3土曜日の13:30～17:30

受講料

1人10万円(税別)
ただし、中小企業経営者と顧問税理士の
2名ペアでの参加が条件
※アントレプレナーファイナンス実践塾の修了生は無料

募集人数

15組30人(最低開催人数は10組20人)

応募方法

履歴書(写真付)と受講動機をそれぞれA4で1枚(合計2枚)にまとめたファイルを添付して、下記のビジネスプランニング実践塾事務局宛にemailにて応募して下さい。書式は問いません。

応募締切 / 2016年8月8日(金)